教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
保健体育	保健	1	1	全学科・必履修

科目の概要	心と体を一体として捉え、生涯にわたって健康を保持・増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を身につける。		
学習目標	健康自体のとらえ方や健康のために個人や社会に求められることが変化していることを知り、生活習慣病や薬物乱用、精神疾患など健康にかかわる問題や新しい時代の健康の考え方などについて学ぶ。		
教科書	現代高等保健体育(大修館)		
副教材等	現代高等保健体育ノート(大修館書店)、DVD、パワーポイント		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	健康に関わる問題について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、課題の解決に向けて活動や発表ができている	健康に関わる問題について、課題の解決をめざして総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康に関わる問題について、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。
評価の方法	1. 集団の中でルールを守れている。 2. 定期考査は3回＋αテスト 3. 提出物(ノート・レポート・感想文等) 4. 各学習項目の評価規準(各項目の、目標のおおむね満足できる状況) ・学習内容について関心を持ち、自らの学習を調整し、学ぶ意思を持って取り組んでいる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・学習内容に関する課題の解決をめざして総合的に考え、それらについて説明している。(思考・判断・表現) ・学習内容について理解したことを発言したり記述したりしている。(知識・技能)		
担当者より (注意事項等)	健康体力の保持増進を実践出来るような態度と基本的知識を積極的に身につけて欲しい。		

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月
健康の考え方と成り立ち	○									
私たちの健康のすがた		○								
生活習慣病の予防と回復		○								
がんの原因と予防			○							
がんの治療と回復			○							
運動と健康				○						
食事と健康				○						
休養・睡眠と健康				○						
喫煙と健康					○					
飲酒と健康					○					
薬物乱用と健康					○					
精神疾患の特徴						○				
精神疾患の予防						○				
精神疾患からの回復						○				
現代の感染症							○			
感染症の予防							○			
性感染症・エイズとその予防							○			
健康に関する意思決定・行動選択								○		
健康に関する環境づくり								○		
事故の現状と発生原因									○	
安全な社会の形成									○	
交通における安全									○	
応急手当の意義とその基本										○
日常的な応急手当										○
心肺蘇生法										○